

日本国際連合学会第14回(2012年度)研究大会プログラム(案)

日 時:2012年6月16日(土)ー17日(日)

会 場:一橋大学・国立キャンパス マーキュリータワー7階マーキュリーホール
東京都国立市東2-4 国立東キャンパス内(下記建物配置図中の39)
建物配置図→<http://www.hit-u.ac.jp/guide/campus/campus/index.html>

共通テーマ:グローバルな政策課題に取り組む国連の試練と成果

第1日

10:00~10:10 開会挨拶 横田洋三 理事長

10:10~10:20 開会の辞 大芝 亮 一橋大学研究担当副学長

10:20~12:30 第1セッション:基調講演&パネルディスカッション

10:20~11:00 基調講演

赤阪清隆(前国連事務次長)「2期目の潘基文国連事務総長が直面するグローバルな課題」

11:00~12:45 パネルディスカッション

「グローバルな政策課題に取り組む国連の試練と成果」

司会:内田孟男(国連大学)

パネリスト:大泉敬子(津田塾大学)

久野和博(外務省)

上野友也(岐阜大学)

コメント:赤阪清隆(前国連事務次長)

13:00~14:30 昼食/理事会

14:30~17:30 第2セッション「MDGs とポストMDGs」

司会兼討論者:大芝 亮(一橋大学)

報告者:

弓削昭子(UNDP 駐日代表・総裁特別顧問)「UNDP とMDGs」(仮題)

古川光明(JICA 上級研究員)

「MDGs とアフリカ」

山田太雲(オクスファムジャパン)

「NGO からみたMDGs」

17:30~18:00 総会

18:15~20:30 懇親会

ご挨拶の言葉:緒方貞子(国際協力機構特別顧問)

第2日

10:00～12:30 第3セッション「国連特別政治ミッション：意義・役割・課題」

司会兼討論者：星野俊也(大阪大学)

報告者：

山下真理(国連広報センター)「特別政治ミッションの様々な取り組み」(仮題)

下谷内奈緒(東京大学大学院)「特別政治ミッションが提起する国連平和活動の課題」

坂根徹(愛媛大学)「国連特別政治ミッションの財政的特徴と課題」

久保田徳仁(防衛大学校)「南アフリカ共和国と国連平和活動」(仮題)

12:30～14:00 昼食／編集委員会・研究企画委員会

14:00～16:00 第4セッション「歴史のなかの国連」

司会兼討論者：山田哲也(南山大学)

報告者：

半澤朝彦(明治学院大学)「多国間関係の力学と国際規範：国連総会決議1514(XV)とイギリスの脱植民地化政策」

等松春夫(防衛大学校)「『文明の責務』か民族自決か？—委任統治制度における正統性の確保をめぐる確執—」

16:00～17:00 第5セッション《若手独立報告》

司会：井上実佳(広島修道大学)

報告者：

都築正泰(東京大学大学院)「国連安保理における作業方法改善の動向」